

えがお大東っ子 第82号

岡本教育長 新年度のあいさつ



令和8年度が始まりました。

これからの学校教育のめざすべき姿（『令和の日本型学校教育』）は、従来の日本型学校教育を継承・発展させ、すべての子どもたちの可能性を引き出す「協働的な学び」と「個別最適な学び」との一体的な充実を図るものです。

その実現のために、決して前例主義ではない「不易」と、変えることが目的ではない「流行」、その両立が必要であると考えています。

本市各校園においては、未来を切り拓く子どもたちに付けたい力を見据えて、子どもたちの豊かな学びと健やかな成長を支えるべく、様々な教育活動を展開しております。

落ち着いた学習環境の中で、一人ひとりの子どもたちが自分の持ち味や良さを存分に、安心して発揮することができるよう、市教育委員会としましても各校園と十分連携を図っていく所存です。

また、家庭教育はすべての教育の出発点であり、未来を担う子どもたちへの大切な贈り物と言われています。

各ご家庭におかれましても、その役割を担いながら、また学校・地域と連携しながら、『習慣』と『体験』をキーワードに、今後ともお子様の成長を見守り、サポートしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

子どもたちを取り巻く環境が急速に、大きく変化している時代であるからこそ、「創造なき継承は形骸化をもたらし、継承なき創造は稚拙の域を出ない」（ロボット工学博士・森政弘氏）、この言葉を肝に銘じて、本市教育行政を着実に進めてまいります。

今年度もご理解ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

大東市教育委員会 教育長 岡本 功